

第2510地区 第11グループ



2008~2009

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2008~09年度
国際ロータリーのテーマ

夢をかたちに



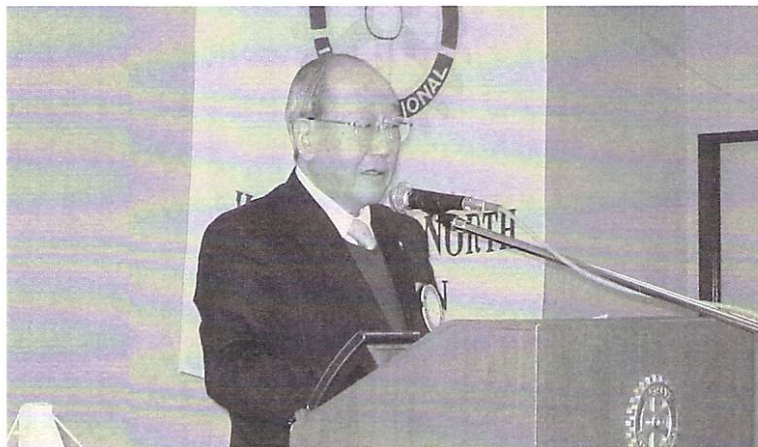
2008~09年度
国際ロータリー会長

李 東 建

D. K. Lee

山下清司 会長 テーマ

— 会員相互の協力、助け合い —



2月25日 卓話 中野 亮 会員

《第2189回例会》 第31号 3月4日(水)

本日のプログラム

卓話「学校給食について」

函館市教育委員会 学校教育部 保健給食課 主査 出村 美知子 氏

★会 長 山 下 清 司

★幹 事 成 田 豊

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二子ビル4F TEL23-3870

土木・建設・鉄筋工事業 北海道知事 渡島(般-17)第2968号



株式会社 イズミ鉄筋工業

代表取締役 泉 彰

鉄筋基幹技能士：菅野 幸夫・中村 圭輔

厚生労働大臣認定 鉄筋一級技能士：

新屋敷幸三・嘉義 俊昭・泉 昌樹・秋田谷 勇・高橋 亘・滝澤 潤
玉井 利勝・秋元 輝彦・本庄 智彦・佐藤 哲也・佐々木弘幸

〒041-0262 函館市古川町474番地の1 TEL 0138-58-3954 FAX 0138-58-3961

(広告掲載：泉 彰 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【3月3日現在のアクセス数：7400件(+49件)】

◎2月4日出席報告 (柴崎 晃 委員長)

会 員	30名	出席率対象会員	29名
		出席規定免除会員(a)	1名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	22名	当日欠席	7名
他クラブ出席	6名	出席合計	28名
出席率		96.55%	

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番

次回・3月11日
プログラム

夜間例会

於 ロワジールホテル函館 午後6時30分～

2008～2009〈第2188回例会〉第30号

2月25日の記録

◎司 会 山下 清司 会長

◎斉 唱 奉仕の理想、四つのテスト

◎会長報告 山下 清司 会長

○特にありません。

◎委員会報告

○会長エレクト 弗田 和則 会員

今日午後6時30分より函館国際ホテル 別館「ビュメール」にて、新年度理事会を開催します。

○会報委員会 渡部 二康 委員

本日の会報、第30号「第2187回例会」は「第2188回例会」の誤りです。お詫び致します。

◎幹事報告 山下 清司 会長

○当クラブ3月11日の例会は、時間と会場を変更し夜間例会を開催いたします。

○今年度10,11グループのIM開催案内をいたしました。当クラブ4月1日の例会は4日に変更し、IM開催前の午後2時30分より行います。また、IMについてはホストクラブより会員の60%以上の登録を要請されておりますので皆様のご出席を宜しくお願い致します。

○台北東北RC、和歌山城南RC、千葉港RCより会報が届きました。また、函館東RCより50周年記念誌が届きましたので回覧いたします。

◎親睦活動委員会 増山 正 委員長

ニコニコBOX投入報告

山下会長・小笠原会員・森 会員・柴崎会員・南木会員・古谷会員


…中野会員、卓話頑張って下さい。

中野会員…卓話の機会を与您にいただきありがとうございます。

斎藤会員…安全運転功労賞を受賞しました。

渡部会員…今日の例会は第2188回です。申し訳ありませんでした。

◎新入会員紹介

 おがわ ひろ やす 小 河 博 保 Hiroyasu Ogawa S 27. 7.26	旅 行 業	(株)カネユー 旅行事業部 トラベルサービスはこだて 代表取締役
	'09. 2	040-0072 T44-0088 亀田町5-33 F45-7100
	親 睦 活 動 委 員	041-0806 美原3丁目11-11-205 T46-3456
推せん者 家 族	森 秀樹 会員 友 子 夫人	結婚記念日 4月29日 趣 味 旅行

◎卓話 「よもやま話」 中野 亮 会員

昭和16年1月生まれで、父が道庁勤務でしたので転勤族でした。下海岸や名寄の後、昭和24年に函館へ来ました。父が7年前、母は25年前に他界しましたが、昭和24年に母が函館で雑貨屋をひらき、野菜や魚などいろいろな商売をしておりました。大根の時期にはやぐらを組んでタクアンをほし、配達の手伝いをしておりました。

明治大学へ進学し卒業後は現クラレ（元倉敷レーヨン）に入社し、5ヶ月の研修期間の後、営業部を希望して配置され、大阪本社で10年間勤務しました。大阪はきれいな街ではないですが、ナニワ節の街でもあり住めば都でした。

倉敷レーヨン在職中に北海道への出張があれば途中函館へ寄っていましたが、母が苦勞して商売しておりましたので、子供として親の元で親孝行したいと考え昭和49年函館へ帰ってきました。そうして34年がたち、会社もまもなく創業50年を迎えます。よくここまでこれたものだと思っております。

1995年に舟見町に聖マリア教会をつくりました。学生時代旅行でユースホステルに泊まっていて、いつかは函館でユースホステルをつくりたいと思っていたものが、教会へ化けた形です。調度品は5月と9月に2度英国ロンドンへ出向き調達しましたが、当時は円高で2～2.5割ほど割安で調達できました。

教会をつくろうと思っても、実際には何から手をつけていいかわからない。そこでグロード神父さんに相談し、名前に「マリア」と使ってよいか、また方角や間取りはどうか等の相談にのっていただきました。また備品をどうするかとなった際にもロンドン在住の佐藤桂子さんを紹介していただき、とてもいい買い物ができました。9月に40フィートのコンテナでこちらへ運びました。また高良千賀子さんという方に絵の手配などをお願いすることができ、さらに400kgのエンジェルのすばらしい大理石もオークション出展の情報を得て、事前におさえていただくなど、良き人々に恵まれて事業をすすめることができました。よく言うように、何かを本気で成し遂げようとする際には、協力してくれる人が寄ってくると言いますが、まさにその体験をいたしました。

ロータリー歴は森会員、松橋会員の次の三番目となりました。昭和50年青柳会長時代の入会です。途中椎谷会長時代には幹事もさせていただきました。当時は社会奉仕活動が活発でタイヤ公園の清掃や亀田川のどぶ掃除など体を使った活動が多かったように思います。

人間の「間」という字は「めぐりあわせ」という意味があります。自分に親がいて、さらにその親がいてと先祖をさかのぼれば、なんと20代前では1,048,576人も人のめぐりあわせにより自分が今生きている事がわかります。

「一生青春、現役」「臨終定年」をモットーに精進していきたいと思えます。